

**ご意見・ご質問コーナーに寄せられたご意見ご質問  
(期間：平成24年8月9日～平成24年8月22日)**

## 原子力発電の廃止について

○年 齢 : 31歳～35歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 主婦

○都道府県名 : 奈良県

○ご意見の内容:

今回の福島原発の事故で、原子力発電の危険さが良くわかりました。安くて、安全で、効率の良い発電という神話はもう通用しなくなりました。原発事故により、事故の終結までに多くの人の命を危険にさらし、多額の費用をこれからも費やさなくてはならないことは明らかです。

これ以上事故が起きないうちに、原発全廃のための手続きに踏み出すべきだと思います。それこそが、安心して暮らせる日本を守り、世界からの信頼を取り戻す方法ではないでしょうか。

このように国民の声を聴こうとしている政治の中には、まだ産業界とのしがらみに縛られることなく、これからの子供たちの未来のために、本当に必要な選択をできる方がたくさんおられると思います。どうか、原発のように危険なものを一刻も早く廃止していただけることを望んでいます。

## 原発は不要

○年 齢 : 71歳～75歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 自営業

○都道府県名: 神奈川県

○ご意見の内容:

私たちの生活はどんどん便利になっています。30年前には考えられなかったこと。時々、こんなになんでも便利になってよかったのかと思うほどです。原発がなければ電力が不足する、こういう生活を落とさず、楽しみたいという理由で、罪もない福島の人たちを犠牲にしているのでしょうか。親戚の子供たちは、戸外で遊べず、夏休みにこちらへ来ておりますが、放射線の汚染はいつまで続くのか。今後事故が絶対ない、自身は絶対ないと、誰が保証できるでしょう。誰が責任をとるんでしょう。もう後戻りのできない、破滅に向かうのを止められぬ日本を遺憾に思います。

## 福島第一原発の事故原因の正しい認識が必要

○年 齢 : 61歳～65歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 無職

○都道府県名: 茨城県

○ご意見の内容:

女川原発、福島第一、第二原発は、東日本大震災及び大津波を受けても破壊せず、原発の安全性が立証されました。たまたま福島第一原発では、電源喪失後、担当者はディーゼル発電機搬入、他発電所からの送電など、仮設電源対策をせず、原子炉が過熱、爆発するまで放置しました。人為的失策を隠蔽し、原発が危険であったのだという歪曲した見解を発表しました。真実を隠して、エネルギー政策を方向転換すべきではありません。

(無題)

○年 齢 : 31～35歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 主婦

○都道府県名: 熊本県

○ご意見の内容:

今、双子を妊娠中です。この子達が安心して、原発・放射線などの心配をしなくていい世の中(日本)にして欲しいです。エネルギー政策を本格的にするというなら、増税でも賛成できます。

## 日本のエネルギー政策について

○年 齢 : 56～60歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 主婦

○都道府県名: 熊本県

○ご意見の内容:

原子力発電を続ける事に反対します。

国民は東日本大震災がおこるまで、原発がこんなにリスクをかかえているエネルギーという事を知らされていなかったという事を知りました。人間の手におえないエネルギーを使うべきではないと。又今思いきってエネルギー政策を転換すべきであるという教訓を自然が人間に教えてくれたのではないのでしょうか。多大な犠牲とひきかえに。今現在福島には自分達の古里をうばわれ、帰れる希望ももてず健康被害への不安をかかえる人々がいるという事を政府の人々はどう思っているのでしょうか？国民の命、人として生きる権利を守るのが国のトップに立つ人の第一の使命だと思います。

## 原子力を含めたエネルギー政策について

○年 齢 : 56～60歳

○性 別 : 女性

○職 業 : 主婦

○都道府県名: 熊本県

○ご意見の内容:

3.11の大震災、その後の福島県の原発事故を受けて、日本はエネルギー政策を大変換する時が来たんだと心から思いました。日本に原発はいらない。今まで原発にかけてきた予算を全て再生加能エネルギーの開発、設置にむけるべきだと思います。

日本は地震国であり、又国土も広くありません。福島事故がおきないという保証はないし又人類が最後までコントロールできない原子力(放射線)をこれからどうして安全な状況にすることができるんでしょうか疑問に思います。

## エネルギー政策について

○年 齢 : 21～25歳

○性 別 : 女性

○職 業 : その他

○都道府県名: 熊本県

○ご意見の内容:

様々なニュースを見て原子力の実状を知りました。最終的な処分場が無いのに原子力が使われていることに驚きました。一年たったのに不安が、問題が解消できていないということは原子力を続けるべきではない、ということだと思います。

これからは別のエネルギー資源や再生可能エネルギーに目を向け、蓄電技術の開発をすすめてほしいです。蓄電がしっかり出来れば電力使用ピーク時にまわす電気ができると思います。蓄電が出来ていない現状が不思議です。電気を無駄にしてると思います。もったいないです。



## 火力発電の燃費大幅削減技術の提案

○年 齢 : 66歳～70歳

○性 別 : 男性

○職 業 : その他

○都道府県名: 東京都

○ご意見の内容:

<窒素原子核変換技術による燃焼機関の化石燃料大幅削減の実証実験提案>

我が国では、原発から火力発電への転換により、天然ガスなどの化石燃料の使用量が急上昇し、この結果、貿易収支の大幅悪化とCO<sub>2</sub>の増大など深刻なエネルギー、経済および環境問題が懸念されております。私共は、この我が国の危機を打開するための有力な手段としての、重要な実験の提案を致します。即ち、窒素原子核変換技術により、燃焼機関(火力発電所やボイラーなど)の使用化石燃料の消費量を大幅(最大80%まで)削減出来る夢のような技術を確立しております。この画期的な技術の活用により、我が国の化石燃料の消費量が半減出来れば、国家経済、エネルギー政策および環境問題(CO<sub>2</sub>削減)に対する計り知れない貢献が可能になるものと考えます。この提案は国家を憂うための提案であります。このアルファ線を活用した窒素原子核変換による燃焼効率の大幅改善(燃費半減以上)の技術は、ラザフォードの窒素原子核変換の実験およびアインシュタインの質量欠損の理論の活用であります。

特許権利者の代理人:(削除)

※<個人情報の保護その他について>の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。

## 人類滅亡

○年 齢 : 51歳～55歳

○性 別 : 男性

○職 業 : 会社役員

○都道府県名: 広島県

○ご質問の内容:

原発について、先日どこかの火力発電で2度だったか事故が起きましたが、即座に復旧できました・・・しかし、これが原発だったらどうですか？ 厳しい状況の事故だったら復旧作業に行った人が犠牲になる。交通事故なら、即座に駆け寄って救出できますが、原発ならどうですか？ 近寄ることもできない。原発が暴走したらどうなるでしょうか？ しまいには国民全員が復旧作業にあたらなければならない。核廃棄物で、地球は核の星になる・・・人類滅亡はすぐそのような気がします。

原発賛成、反対ではなく、今後のあり方、、、

○年 齢 : 21～25歳

○性 別 : 男性

○職 業 : その他

○都道府県名: 熊本県

○ご意見の内容:

原発賛成派、反対派、それぞれに言いたい事や訴えたい事はわかる。  
危険な機関は無いにこした事はない。  
でも、今までは原発の何も事故は無く、何不自由なく生活してきた。  
起きてからは遅い事もある  
起きないから不自由の無い生活が出来た。  
福島の方々にはものすごい被害が出た。  
だから、今ある原発を再利用する方向で国全体、国民全体で考えて行  
かなければいけないと思う。  
原発で働いている人達の生活を原発反対派の人が養えるはずはない。  
だからこそ、原発の機関を再利用し、原発で働いている人達を救う事も  
出来、国も安全になり安心して生活出来る国になると思う。  
原発に対して、賛成、反対では何も解決しない!!  
解決するために国や国民で話しあって行く必要があると思う。